

円が計上されており、宅地売買に関わる不動産業者に支払う手数料の379万円が含まれております。自治体は、直売ができ、煩雑な手続は必要ありません。自治体が宅地販売を行っているところは県内で多くありますが、自治体の直売です。大江町などは前から何度も大がかりな宅地販売をしており、担当者にその販売方法を聞きますと、1人か2人が通常の仕事をしながら販売の事務を担当しており、簡単な書類だけなので、何ら問題はないし、購入者とのトラブルもないと話されていました。長井市では、台町と花作町に宅地を造成し、販売してきました。このたびの販売は3度目になります。担当者は販売知識も十分蓄積したと思います。市民は、新型コロナウイルスの影響で大変困窮しており、こんなときこそ、自治体が直売すれば余計な経費をかけず、安価で優良な宅地を提供できます。

最初の台町宅地販売で宅建業者に支払った手数料は926万円、定められている売買契約書もなく、宅建業者は通常行う業務もしてないのに、法の定める最高額の手数料を支払ったとして、市民から裁判を起こされました。裁判は、最高裁まで争われました。裁判では、市民は敗訴しましたが、不当な判決として納得していません。そして、この販売方法に疑問を持つ宅建業者や市民がいます。

今回の11区画の販売は、大江町のような僅かな職員の対応で十分可能です。直売し、安価で優良な宅地を提供すべきです。無駄な経費はかけるべきではありません。この販売方法と宅建業者への手数料に反対いたします。

以上、意見を申し上げ、長井市宅地開発事業特別会計予算に反対します。

○平 進介議長 通告による討論が終わりました。これから採決いたします。

議案第9号について、予算特別委員長の報告は原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の

議員の起立を求めます。

(起立多数)

○平 進介議長 起立多数であります。

よって、議案第9号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第23、議案第10号 令和3年度長井市水道事業会計予算及び日程第24、議案第11号 令和3年度長井市下水道事業会計予算の2件について、討論の通告がありませんので、討論を終結し、順次採決いたします。

まず、日程第23、議案第10号 令和3年度長井市水道事業会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○平 進介議長 起立全員であります。

よって、議案第10号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第24、議案第11号 令和3年度長井市下水道事業会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○平 進介議長 起立全員であります。

よって、議案第11号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

## 委員会付託の省略について

○平 進介議長 お諮りいたします。

これから上程いたします議案は、委員会付託を省略し、全員でご審議願いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○平 進介議長 ご異議なしと認めます。  
よって、そのように決定いたしました。

**日程第25 議案第31号 令和2  
年度長井市一般会計補正予算第15  
号**

**日程第26 議案第32号 令和3  
年度長井市一般会計補正予算第1号**

○平 進介議長 それでは、日程第25、議案第31号 令和2年度長井市一般会計補正予算第15号及び日程第26、議案第32号 令和3年度長井市一般会計補正予算第1号の2件を一括議題といたします。

提案者の説明を求めます。

内谷重治市長。

(内谷重治市長登壇)

○内谷重治市長 議案第31号 令和2年度長井市一般会計補正予算第15号についてご説明申し上げます。

第1条、歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額に13億201万1,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ286億9,401万8,000円といたすものでございます。

このたびの補正は、歳出におきまして、国の補正予算で実施される新型コロナウイルスワクチン接種事業、タス再整備支援事業、小中学校施設環境改善事業に要する経費を措置するほか、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当する事業の財源更正と減債基金に積立てを行うものでございます。

歳入では、歳出で措置した事業費の財源として、国庫支出金、市債を計上いたすものでございます。

第2条、繰越明許費につきましては、第2表によるものとし、第3条、地方債につきまして

は、第3表のとおり追加、変更するものでございます。

続きまして、議案第32号 令和3年度長井市一般会計補正予算第1号についてご説明申し上げます。

第1条、歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額に1億9,776万8,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ168億8,876万8,000円といたすものでございます。

このたびの補正は、歳出におきまして、新型コロナウイルスワクチン接種事業のほか、国の令和2年度補正予算のうち、本省繰越しによる令和3年度に実施する新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業に要する経費を措置するとともに、これら事業に振り替える事業費を減額し、減債基金に積立てを行うものでございます。

歳入では、歳出で措置した事業費の財源として、国庫支出金を計上いたすものでございます。

以上、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○平 進介議長 提案者の説明が終わりました。

これから質疑、討論、採決を行います。

なお、申合せにより、委員会付託を省略して全員による審議の場合、当日提案議案の質疑につきましては、一問一答の方式により行うこととされております。質疑の時間は1人当たり答弁を含めて60分以内となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

まず、日程第25、議案第31号 令和2年度長井市一般会計補正予算第15号の1件について、質疑を行います。ご質疑ございませんか。

13番、小関秀一議員。

○13番 小関秀一議員 お聞きをします。

まず、歳入と歳出の両方に関連するわけですが、タス再生整備支援事業について、いろいろ市民からは、長年、要望なり、心配なりがあつて、ようやく地方創生拠点整備交付金の助成を

受けながら整備を進めるようになったということでは、喜ばしいなというふうに私は思います。

歳入では、2億4,838万4,000円と、市債が2億4,010万円で、歳出については、4億8,026万8,000円ということでありますので、この差額について、歳出が少ないので、どういう理由なのかお聞きをします。

○平 進介議長 どなたにですか。

○13番 小関秀一議員 これは、財政課長。

○平 進介議長 鈴木嗣郎財政課長。

○鈴木嗣郎財政課長 予算書の10ページ、7款1項商工費の中で、商工振興費に事業費として4億8,026万8,000円計上させていただいております。国庫支出金が今50%という整理で、2億4,013万4,000円。これに対して、国の補正予算でございますので、充当率が100%でございますが、起債の単位が10万円単位でございますので、3万4,000円、一般財源が生じます。これにつきましては、歳入全体で一般財源が減少しております。歳入と歳出の差引きで、残が生ずるという状況ですので、繰越金から出すとか、財政調整基金を取り崩すとかではなくて、今回の収支の中で吸収されているというようにお考えいただければ結構かと思えます。

○平 進介議長 13番、小関秀一議員。

○13番 小関秀一議員 全員協議会で説明を受けた折の2億4,838万4,000円というのは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金も含めての合計だったので、大きな差だったんだべなと想像したわけです。もう1点お聞きします。

今回は、約10億円ぐらいの事業をしたいという申請の中で、いろいろな事情があって、おおよそ半分ぐらい、国からの助成が認められたという説明でありました。それについては、1階、2階、3階の工事、あと、特によかったなと思うのは、空調等も入っておるので、ビル全体の空調がこれでほぼ完備できるのかなと期待する

わけです。この空調の部分と、給排水、あと給湯、この1階、2階、3階の今回の工事で、4階以上の空調については全部カバーできるのか、今後、当初計画しておいた総額約20億円の工事の中でどういう割り振りがされようとしているのか、総務参事に伺いたいと思います。

○平 進介議長 竹田利弘総務参事。

○竹田利弘総務参事 お答えいたします。このたびの申請の状況について、まずお答えいたします。申請につきましては、市町村の場合、約10億円以内が目安とされておりますので、10億円以内ということで申請を出しました。これにつきましては、全員協議会でもご説明いたしましたとおり、主に1、2、3階部分と、あと、エレベーターと、あと、7階の一部と8階と9階のいわゆるTASパークホテル部分ということで申請をいたしました。このたび採択いただいたのは、その1、2、3階部分の改修のみでございました。空調とか、設備につきましては、空調とか、あと給排水の、全部ではなくて、基幹的な部分ということになります。当然空調とか給排水といいますと、機械の部分と、そこから延びる例えば配管とか、エアコンの吹き出し口とか、いろいろあるわけですが、いわゆる末端の部分、エアコンの吹き出し口とか、蛇口の部分とかにつきましては、設備工事ではなくて、建築工事のほうで区分しております。今回の設備工事については、主に基幹部分の中で必要最低限の部分、とにかく直せる部分をということで、詳細の設計については今後入るものがございます。国に申請する場合には、当然大枠の見積りをした段階で、一定程度の給排水、空調設備を直すということで、下の大本の設備については、全館をフルカバーするような設備ということで、目途としておりますが、予算が一定程度しかつかなかったということで、その範囲内でできる範囲をとにかくやってみないと、今後、設計で詰めてまいりたいと考えて

ございます。

○平 進介議長 ここで、昼食のため、暫時休憩いたします。再開は、午後1時といたします。

午前11時58分 休憩

午後1時00分 再開

○平 進介議長 休憩前に復し、午前に引き続き会議を再開いたします。

それでは、議案第31号 令和2年度長井市一般会計補正予算第15号の質疑を続行いたします。13番、小関秀一議員。

○13番 小関秀一議員 午前中、総務参事からTASの改修の中身について説明がありました。今回の改修部分は、1階、2階、3階の主に地場産センターで所有する部分が主だと思ったわけですが、TASのイメージからすると、9階建ての一つの建物と見えるわけで、例えば来年、再来年の工事、4階以上の部分も含めて考えると、また、所有の区分から見ると、長井商工会議所で経営してる部分もかなり大きく占めてるわけです。長井市としては、再整備に対して支援をするということなので、市の持分を国からもらえるものと、市債で支援をするというのは理解できるんだけど、土台の経営してる長井商工会議所さんの負担というのは今回、全くないんですか。総務参事、お願いします。

○平 進介議長 なお、ここで申し上げますが、寒河江忠農業委員会会長から早退させてほしい旨の申出がありましたので、ご報告いたします。竹田利弘総務参事。

○竹田利弘総務参事 お答えいたします。今年度に補助金として支出いたします4億8,026万8,000円につきましては、長井市のほうが補助金として支出するもので、その財源として、国から2分の1交付金と、補正予算債として借入

れをして、出すというものですので、今年度につきましても、特に長井商工会議所等から負担を求めるといことは想定はしておらないところでございます。

○平 進介議長 13番、小関秀一議員。

○13番 小関秀一議員 だとすると、再度聞きますけども、再整備の事業費イコール市の支援の約4億8,000万円ですか、それとも、例えば備品とか、何かほかの部分で長井商工会議所さんが負担をするとか、そういうことはゼロ円ということで考えてよろしいですか。

○平 進介議長 竹田利弘総務参事。

○竹田利弘総務参事 お答えいたします。今回、支出します補助金分につきましては、基本設計の分については、当然このほかにかかってくると思います。あと、今年度整備する部分の備品等につきましては、あまり高額なものはないと想定はしております。ただ、令和4年度以降に別途整備する分については、来年度、また長井商工会議所とか、置賜地域地場産業振興センターと協議の上、どういった形で国の支援を求めていくかということを検討したいと考えてございます。

○平 進介議長 13番、小関秀一議員。

○13番 小関秀一議員 この事業については、多額の予算と、年度も、このとおりにいくと3年間かかるという予定だと思います。来年は主に4階以上の分の工事に入るということだと思いますけども、今、総務参事から多少、来年度以降の部分についても触れられましたが、トータルでいうと20億円ぐらいの整備費について、長井商工会議所さんが持分としての責任というか、分担で、どういう考えを持っているのか、長井市としてのスタンスも含めて、できれば市長にお伺いしたいと思います。

○平 進介議長 内谷重治市長。

○内谷重治市長 お答えいたします。小関秀一議員からもありましたように、TASについては、

全体のビルの53%ぐらいが置賜地域地場産業振興センターの所有分であり、あとは、平成17年だったと思いますが、かつての若者定住促進センター、こちらは、ハイマン・ロンドで所有されていた部分なんですけども、そこを長井商工会議所で引き継いで、現在は長井商工会議所の部分を含めると46%ぐらい所有されております。なかなかホテルの部分についての経営は厳しいということは、当初から予想されておったんですけれども、そんなことから、私どものほうとしては、取得する際には、山形県と長井市で1億円ずつ支援して、その後、それでもなかなか厳しいということで、平成23年だったと思いますが、底地が長井商工会議所の部分だったんですけど、そこを2億7,000万円で取得させてもらって、それで支援してきたと。

ただ、それ以降もなかなか経営が厳しいということで、今に至るわけでございますけれども、さすがに30年以上たって、かなり老朽化してる。これは私ども置賜地域地場産業振興センターの部分だけじゃなくて、ビル全体でありますので、長井商工会議所さんのほうでも、もう3年ぐらい前ですか、全体の大規模改修で30億円近くかかるんだというお話なども自分たちで計算されて、どうしようもないということで、さじを投げたみたいな話はお伺いしてました。ただし、私どもとしても、せっかく先人の皆さんに苦勞して造っていただいて、それがずっと今に引き継がれて長井市の今日があるわけですから、ぜひ生かさなきゃいけないということで、今回の地方創生拠点整備交付金、こちらを使って、一緒にやりませんかという話をしたところでした。

ただし、TASパークホテルがなかなか経営が厳しいと。累積赤字もあるし、また、長井商工会議所ではこれ以上負担できないということから、私どもとしては、この地方創生拠点整備交付金というのは、補正債を使うのが原則であ

りますので、基本的には75%ぐらいの支援を受けれる事業であると。ですから、この事業で私ども中心にやっという。ただし、加入者さんにもぜひ少しでも出していただきたいということでお願いしておりますが、なかなか厳しいというお話でございました。

今回、長井商工会議所さんの所有部分で、TASパークホテルが運営している部分、長井商工会議所の事務所以外のところですね、そちらについても一緒の事業として申請したんですが、やっぱり外部審査員の厳しい審査ということで、ホテル部分については、なかなか実績が上がっていないという情報なども入手されたんだと思います。

間接的に聞いたお話ですと、ホテルの経営をもう一度立て直さないと、あそこの部分は国の地方創生拠点整備交付金は使えないというようなお話でございましたので、今回、補正させていただく部分は、置賜地域地場産業振興センターの部分でありますので、これは私どもで全て持つと。ただし、今度ホテル部分を何とか採択になるような努力をしなきゃいけないんですが、そのためには、TASパークホテルの経営内容を変えなきゃいけないということと、あとは、やはり小関議員おっしゃるように、自分たちの所有部分を市で全部しろということではないでしょうと。少しでも持ってほしいと。たとえ1割でも2割でも、そういったところはお願いしてまいります。やはりビル全体としては、かなり傷んでおりますので、議会のご了承いただければ、早急にまずは、私どものほうで、置賜地域地場産業振興センターのほうで建て替えるとか、あるいは、市の補助事業全体を使ってやるとかということで、一時的には私どもで負担して、経営が改善された後に何らかの形で返していただくということをまずお願いしていこうかなというふうに思っておりますが、現時点では、やっぱりなかなか経営が厳しいということ

で、市と置賜地域地場産業振興センターでやらざるを得ないのではないかと考えているところです。

○平 進介議長 13番、小関秀一議員。

○13番 小関秀一議員 改修については賛成するものですが、今、市長からは、長井商工会議所さんの負担も、割合はともあれそれ相応に今後も求めていくという考え方をお聞きしたんですが、それはこの事業そのものについては、ホテルの経営改善を伴いながら、余力の部分で負担をしていただくということを市長からはお聞きをしたんですが、この事業でする来年度、再来年度の部分についても、今回提案されたような補助金と市の財源で、約20億円の再整備をするという方向でよろしいんですか。それとも、長井商工会議所の負担をこれにプラスして再整備することになるんですか。分かりやすく言うと、3年間、長井商工会議所からの負担は出ないようだということの結論なんですか。

○平 進介議長 内谷重治市長。

○内谷重治市長 端的に申し上げますと、現時点では、長井商工会議所さんのほうでは負担するのは難しいというお話はお聞きしております。しかし、一緒にリノベーションという考え方なんです。今の施設を単なる大規模改修じゃなくて、例えば長井商工会議所の事務所のある1階部分、あそこを事務所で使うのはもったいないんじゃないかと。何らかの形で、例えば市民がいろいろ健康づくりのために使えるようにテナントを入れるとか、あるいは、もちろん飲食とか、ショップ、お店などもいいと思いますし、置賜地域地場産業振興センターの今3階部分にある、ちょっと利用率の低いところなどに、長井商工会議所さんが入られたらいいんじゃないかということやら、あとは、5階部分ですね。どういうふうにもう一度活用するか、そういったことなどを検討するんですけども、その際、長井商工会議所さんがお金出せないといったら、

じゃあ、ストップしていいのかということ、そうすると、結局建物全体が機能しなくなるんですね。

ですから、今の段階では、長井商工会議所さんのほうが厳しいとおっしゃいますので、じゃあ、しないかというわけにもいかないで、長井商工会議所さんのほうで、TASパークホテルの運営が厳しいとすれば、何らかの専門家を入れて、もう少し違った経営をしていただくとか、そういったことなどを改善していただきながら、やがて市のほうにもある程度相応の負担の部分の後ほど返していただければと。ただし、事業そのものは、民間がする事業じゃなくて、私ども市が地方創生拠点整備交付金の採択を受けてやるものですので、したがって、民間から負担を求める求めないは、我々の考え方次第だと思っております。そんな状況でございます。

○平 進介議長 ほかにご質疑ございませんか。

5番、竹田陽一議員。

○5番 竹田陽一議員 9ページの新型コロナウイルスワクチンの関係なんですが、山形市、山形県も緊急事態宣言というようなことで、感染が拡大している中でありますが、ワクチンを打つことによって、集団免疫を持つというようなことで、大変皆さん期待をしているというようなところであるかなと思います。

その中で、送迎業務委託料というのがあられるわけですが、どういう形で送迎体制を組まれるのか、もしくは、対象者についてどういう考えなのか、その辺ちょっとお聞きしたいと思います。

○平 進介議長 どなたにですか。

○5番 竹田陽一議員 健康課長。

○平 進介議長 小林克人健康課長。

○小林克人健康課長 お答えいたします。送迎委託料でございます。南会場、置賜生涯学習プラザにつきまして、市のほうで送迎をする予定でございます。手段につきましては、小型バス、ジャンボタクシー等を借り上げまして、予約時

に希望される、交通手段のない方に対しまして、予約で聞き取りを行いまして、できるだけ送迎を行っていきたいということで、ただいま検討しているところでございます。具体的には、タクシー協会のほうと今鋭意詰めているところでございますが、デマンドないしは公民館なり、そこら辺の調整を今のところ検討して調整を図っているところでございます。

○平 進介議長 5番、竹田陽一議員。

○5番 竹田陽一議員 車のない方については、やっぱりコミュニティセンターまで来るのも大変かなと思います。なので、やっぱり玄関先まで送迎してもらおうというのがベストなのかなと思ってますので、そういう形でぜひ送迎体制を組んでいただきたいなというようなことと、それから、恐らく予約日が様々になると思うんですよ。要するに、送迎のタクシーとか何かの運行日でなくて、それぞれ希望日があると思うので、かなりその調整は大変かなと思うんですが、例えば地域ごとに順次、その運行日を設定をしながらしていくと、もっと効率いいのかなという感じはしていますが、その辺について、再度健康課長にお願いします。

○平 進介議長 小林克人健康課長。

○小林克人健康課長 ただいま竹田議員のほうからございましたデマンドということで、どのくらいの対象者が予約、希望されるかというところで、まだ数字的にはちょっと見えない部分がございますが、そこら辺も含めて、検討していきたいと思えますし、予約時に地区ごとにするのか、どのような体制を取るのかですけども、何日か前までに予約を受け付けまして、職員のほうでナビゲーションを使ってのルート of 走行等を検討していくような方向で、まだ詳細は詰まってございませんが、今検討しているところでございます。

○平 進介議長 5番、竹田陽一議員。

○5番 竹田陽一議員 やはり希望する方が漏れ

なく接種できるように、ぜひお願いをしたいなというようなことで、要望して、終わります。

○平 進介議長 ほかにご質疑ございませんか。  
(「なし」と呼ぶ者あり)

○平 進介議長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

それでは、討論を行います。ご意見ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○平 進介議長 ご意見もないので、討論を終結し、採決いたします。

議案第31号について、原案のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○平 進介議長 起立全員であります。

よって、議案第31号は、原案のとおり決定いたしました。

次に、日程第26、議案第32号 令和3年度長井市一般会計補正予算第1号の1件について、質疑を行います。ご質疑ございませんか。

5番、竹田陽一議員。

○5番 竹田陽一議員 間違えました。すみません。

○平 進介議長 ほかにご質疑ございませんか。  
(「なし」と呼ぶ者あり)

○平 進介議長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

それでは、討論を行います。ご意見ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○平 進介議長 ご意見もないので、討論を終結し、採決いたします。

議案第32号は、原案のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○平 進介議長 起立全員であります。

よって、議案第32号は、原案のとおり決定いたしました。

日程第27 議案第33号 長井市  
副市長の選任について

○平 進介議長 次に、日程第27、議案第33号  
長井市副市長の選任についての1件を議題とい  
たします。

提案者の説明を求めます。

内谷重治市長。

(内谷重治市長登壇)

○内谷重治市長 議案第33号 長井市副市長の選  
任についてご説明申し上げます。

本案は、本市副市長、遠藤健司氏が令和3年  
3月31日をもって任期満了となることに伴い、  
新たに齋藤環樹氏を選任いたしたく、ご提案申  
し上げるものでございます。

よろしくご同意賜りますようお願い申し上げ  
ます。

○平 進介議長 提案者の説明が終わりました。

ここで、審議の都合上、齋藤環樹統括監の退  
席を求めます。

(齋藤環樹統括監退席)

○平 進介議長 本案は、人事案件でありますの  
で、質疑、討論は省略し、採決いたします。

議案第33号について、原案に同意することに  
賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○平 進介議長 起立全員であります。

よって、議案第33号は、原案に同意すること  
に決定いたしました。

ここで、齋藤環樹統括監の復席を求めます。

(齋藤環樹統括監復席)

○平 進介議長 齋藤環樹統括監に申し上げます。

あなたの長井市副市長の選任に同意すること  
に決定いたしましたので、告知いたします。

日程第28 議案第34号 長井市  
固定資産評価審査委員会委員の選任  
について

○平 進介議長 次に、日程第28、議案第34号  
長井市固定資産評価審査委員会委員の選任につ  
いての1件を議題といたします。

提案者の説明を求めます。

内谷重治市長。

(内谷重治市長登壇)

○内谷重治市長 議案第34号 長井市固定資産評  
価審査委員会委員の選任についてご説明申し上げ  
ます。

本案は、令和3年3月28日をもって任期満了  
となります固定資産評価審査委員会委員に引き  
続き梅津喜博氏を選任いたすため、ご提案申し  
上げるものでございます。

よろしくご同意賜りますようお願い申し上げ  
ます。

○平 進介議長 提案者の説明が終わりました。

本案は、人事案件でありますので、質疑、討  
論は省略し、採決いたします。

議案第34号の1件について、原案に同意する  
ことに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○平 進介議長 起立全員であります。

よって、議案第34号は、原案に同意すること  
に決定いたしました。

日程第29 諮問第1号 人権擁護  
委員の推薦につき意見を求めること  
について

日程第30 諮問第2号 人権擁護  
委員の推薦につき意見を求めること  
について

○平 進介議長 次に、日程第29、諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて及び日程第30、諮問第2号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについての2件を一括議題といたします。

提案者の説明を求めます。

内谷重治市長。

(内谷重治市長登壇)

○内谷重治市長 諮問第1号及び諮問第2号についてご説明申し上げます。

これらは、いずれも人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについてでございます。令和3年6月30日をもって任期満了となります人権擁護委員の候補者として、諮問第1号では、引き続き小松間兵衛氏を、諮問第2号では、新たに種村正一氏を推薦いたすため、ご提案申し上げます。

以上、よろしくご同意賜りますようお願い申し上げます。

○平 進介議長 提案者の説明が終わりました。

本案は、人事案件でありますので、質疑、討論は省略し、順次採決いたします。

まず、日程第29、諮問第1号の1件について、原案に同意することに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○平 進介議長 起立全員であります。

よって、諮問第1号は、原案に同意することに決定いたしました。

次に、日程第30、諮問第2号の1件について、原案に同意することに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○平 進介議長 起立全員であります。

よって、諮問第2号は、原案に同意することに決定いたしました。

### 日程第31 議会案第1号 長井市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

○平 進介議長 次に、日程第31、議会案第1号 長井市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定についての1件を議題といたします。

提案者の説明を求めます。

議席番号15番、蒲生光男議員。

(15番蒲生光男議員登壇)

○15番 蒲生光男議員 議会案第1号 長井市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定についてご説明申し上げます。

本案は、先ほど議案第17号 長井市課設置条例の一部を改正する条例が議決されたことに伴い、長井市議会委員会条例第2条に規定している常任委員会の所管について所要の改正を行うため、提案いたすものでございます。

よろしくご賛同賜りますようお願い申し上げます。

○平 進介議長 提案者の説明が終わりました。

これから質疑を行います。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○平 進介議長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

それでは、議会案第1号について、討論を行います。ご意見ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○平 進介議長 ご意見もないので、討論を終結し、採決いたします。

議会案第1号は、原案のとおり決するにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○平 進介議長 ご異議なしと認めます。

よって、議会案第1号は、原案のとおり決定いたしました。

### 日程第32 議会案第2号 長井市 議会会議規則の一部を改正する規則 の制定について

○平 進介議長 次に、日程第32、議会案第2号 長井市議会会議規則の一部を改正する規則の制定についての1件を議題といたします。

提案者の説明を求めます。

議席番号15番、蒲生光男議員。

(15番蒲生光男議員登壇)

○15番 蒲生光男議員 議会案第2号 長井市議会会議規則の一部を改正する規則の制定についてご説明申し上げます。

本案は、全国市議会議長会の標準市議会会議規則が一部改正されたことに伴い、本市議会会議規則について所要の改正を行うため、提案いたしますものでございます。

よろしくご審議の上、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。

○平 進介議長 提案者の説明が終わりました。これから質疑を行います。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○平 進介議長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

それでは、議会案第2号について、討論を行います。ご意見ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○平 進介議長 ご意見もないので、討論を終結し、採決いたします。

議会案第2号は、原案のとおり決するにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○平 進介議長 ご異議なしと認めます。

よって、議会案第2号は、原案のとおり決定いたしました。

### 日程第33 議会案第3号 安全・ 安心で、ゆきとどいた教育実現のため に早急に30人学級実現を求める 意見書の提出について

○平 進介議長 次に、日程第33、議会案第3号 安全・安心で、ゆきとどいた教育実現のために早急に30人学級実現を求める意見書の提出についての1件を議題といたします。

提案者の説明を求めます。

議席番号6番、金子豊美議員。

(6番金子豊美議員登壇)

○6番 金子豊美議員 議会案第3号 安全・安心で、ゆきとどいた教育実現のために早急に30人学級実現を求める意見書の提出についてご説明申し上げます。

学校教育については、一人一人の子供とじっくり向かい合い、悩みに耳を傾け、個別の指導をすることが大切であり、従前より教育現場からは、40人学級でなく、少人数学級実現の要望が強く出されてきたところであります。また、今般のコロナ禍にあっては、感染防止対策上、身体的距離の確保が重要とされているところ、40人学級の教室では十分な距離の確保ができず、子供たちは密集状態にあります。本案は、子供一人一人を大切にする教育を推進するとともに、新しい生活様式に対応すべく、義務教育の全学年で30人以下の少人数学級編制を実現するよう求める意見書を国に提出するため、提案するものであります。

よろしくご審議の上、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。

○平 進介議長 提案者の説明が終わりました。  
これから質疑を行います。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○平 進介議長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

それでは、議会案第3号について、討論を行います。ご意見ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○平 進介議長 ご意見もないので、討論を終結し、採決いたします。

議会案第3号は、原案のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立多数)

○平 進介議長 起立多数であります。

よって、議会案第3号は、原案のとおり決定いたしました。

### 日程第34 議員派遣の報告

○平 進介議長 次に、日程第34、議員派遣の報告であります。

別紙議員派遣報告のとおり、令和2年4月から令和3年3月までに地方自治法第100条第13項の規定により議員を派遣いたしましたので、報告いたします。

なお、報告には、議長の派遣、会派並びに議員個人に対するものは含まれておりませんことをご承知おき願います。

### 日程第35 閉会中における継続審査について

○平 進介議長 次に、日程第35、閉会中における

継続審査についての1件を議題といたします。

文教常任委員会において審査中の事件について、お手元に配付しました申出書のとおり、閉会中の継続審査の申出があります。

お諮りいたします。

文教常任委員長からの申出のとおり、閉会中の継続審査に付することに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○平 進介議長 起立全員であります。

よって、閉会中の継続審査とすることに決定いたしました。

### 日程第36 閉会中における継続調査について

○平 進介議長 次に、日程第36、閉会中における継続調査についての1件を議題といたします。

各委員会における所管事務について、お手元に配付しました申出書のとおり、閉会中の継続調査の申出があります。

お諮りいたします。

各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査に付することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○平 進介議長 ご異議なしと認めます。

よって、閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

最後にお諮りいたします。

本定例会において議決されました議案の中で、条項、字句、数字、その他整理を要するものについては、会議規則第43条の規定により、その整理を議長に一任願いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○平 進介議長 ご異議なしと認めます。

よって、整理を要するものについては、その整理を議長に一任することに決定いたしました。

以上で本日の議事は全部終了いたしました。

ここで市長から挨拶をいたしたい旨の申出がありますので、これを受けることといたします。

内谷重治市長。

(内谷重治市長登壇)

○内谷重治市長 令和3年長井市議会3月定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

ただいまは、全議案、当初予算案も含めて、ご承認、ご可決いただきまして、誠にありがとうございます。

今年度も残りあと1週間余りとなりましたけれども、議員の皆様にとりましても、また、私ども市役所の職員、何よりも市民の皆様には、この1年間、我々経験のない厳しい経済状況、また、暮らしの中で、みんなで力を合わせて、長井市内では新型コロナウイルスの感染の陽性者は2名ということで、最小限で何とか1年間、いよいよこれからワクチンというところまで来たところでございます。改めて、この1年間というのは、ただ単に私どもの生活スタイルが変わったというよりは、精神的なものを含めて、やはりなかなか体験できない、そんな1年間だったと思っております。

ただ、市議会の皆様から様々なご提言やら、あるいはご助言を得まして、国の地方創生臨時交付金を最大限活用させていただき、また、市議会の皆様には報酬も削っていただきながら、市民の皆様のために様々な施策の展開を私どもと一緒にさせていただきましたこと、改めて御礼を申し上げたいというふうに思います。

来週からいよいよ4月1日、令和3年度が始まるわけでございますけれども、ポストコロナ時代のしなやかな対応と連携という施政方針のタイトルでもありますように、ようやく我が日本でも新型コロナウイルスのワクチンの接種が

始まろうとしております。なかなか量的な確保が困難ということで、私ども、思っていた以上にスタートが遅れてしまいましたけれども、必ずや政府のほうでは、しっかりと国民のための、そして、我々市民のためのワクチンを確保して、一日も早い集団免疫、コロナにかからないように、そして、もし仮にかかっても重篤にならないような、そんな日本社会、そして、我々長井市にしていきたいと思います。

そのためには、私ども、まず、この4月から始まろうとしている新型コロナワクチンの対応を全庁挙げてしっかりと対応してまいりたいと思いますので、何とぞ議員の皆様からいろいろご指導賜りたいというふうに思います。

そして、その後のいわゆる地域経済の立て直し、再生の部分でございますけれども、これは、なかなか私どもの長井市だけの財源では到底、市民の皆様が希望するような対応ができないものと考えております。しかし、必ずや政府のほうも経済対策、大きなものがこれから出てくると思いますし、私ども市町村、県と一体となって、国の対応と歩調を合わせながらしっかりと、全ての市民、一人も残さずに、取り残すことないように、みんなが安心して、そして、幸せに暮らせる、そんな長井市の構築に向けて、また努力してまいりたいと思いますので、よろしくお願ひ申し上げます。

なお、来年度まで、今建設中の公立置賜長井病院の建設は続きます。そして、議会のほうにもお認めいただきましたけれども、今まで長井市にはなかった多機能型図書館と子供の屋内遊戯施設、いよいよ秋口を目標に着工を目指してまいります。人口減少続く中でも、私ども長井市は、子供からお年寄りまでみんなが暮らしやすいまちだと言ってもらえるような、そんな魅力ある長井市をつくってまいりたいと思います。重ねてよろしくご指導、ご助言賜りますようお願いいたします。

そして、先ほど新副市長の議案を全会一致でご承認いただきましたけれども、2期8年務めていただきました遠藤副市長があと7日余りで退任となります。遠藤副市長は、昭和54年に長井市の職員として入庁以来、34年、職員として勤めていただいて、そして、平成25年から令和2年度までの8年間、本当に市民の皆様の福祉向上のために、また、長井市の発展のために、多大なるご尽力をいただきました。

特に私の補佐役ということで、私は大変楽観的で詰めの甘い男ですんで、そういったところが遠藤副市長の冷静沈着であり、そして職員にも一人一人細やかな目配りをしながら、そして一つ一つの政策の在り方を幹部職員と検討しながら、この8年間、私をサポートしていただきましたし、なかなか長井市ができなかった様々な事業、副市長のおかげでできた部分がたくさんございます。

特に思い出として残っているのは、平成26年におらんだラジオ、今ああいうふうにはラジオ局が開設すれば、何だという方もいらっしゃるかもしれませんが、実は、平成20年、平成21年に、ぜひこれからコミュニティFM、我々、長井西置賜はケーブルテレビがないと。確かにこれから時代は変わるかもしれないけども、いざというときの、昭和の時代の遺物かもしれないけども、ラジオというのはなかなかいざというときに強いということから、検討していただいたときがありました。設備投資で7,000万円、8,000万円ぐらい。ランニングコストが年間5,000万円ぐらいかかるということで諦めたんですが、東日本大震災以降、このコミュニティFMが防災FMとして、緊急防災・減災事業債という非常に交付率の高いいわゆる起債ができるということが明らかになりまして、そして、平成26年の市制60周年に合わせて開局しようじゃないかと。通常ですと2年から3年かかる開局までの準備を、JAN、日本アルカ

ディア・ネットワークの会長として就任いただいた遠藤副市長、遠藤会長、また、職員の皆さんが努力されて、1年も足らずにこれを実現することができましたし、また、通常は市民の皆様のコミュニティとして大変、今威力を発揮しているところでございます。

それから、思い出深いのはやはり就任早々、大変困難であった観光交流センター、こちらを議会の皆様からお認めいただいたと。これにも遠藤副市長、陰ながらいろんな形で、議員の皆様にもお願いしていただいたり、様々な不備の部分をご協力いただきました。そして、平成28年から10年間の公共施設等整備計画、これはきっと、私ども市役所に昭和54年に入所しましたんで、同期としての多分同じ思いだったと思うんですが、平成の時代は、なかなか先輩方が努力されたんですけども、積み残しで、一番大きかったのがやはり公共施設の整備でございました。

この市庁舎も、この5月から64年ぶりですか、新たな庁舎、あと、長井市民文化会館も50年近く、学校給食共同調理場、もう間もなく竣工でございますけども、こちらもう50年以上という、そういったものを少しずつ遠藤副市長のお力添えで実現することができましたし、そして、最後は、思い出深いのは、やはり今年の成人式。オンラインでの成人式というのは、実は今になればどうってことないかもしれませんが、当時は、相当批判がありまして、当の成人者からもそんなことでごまかしてほしくないと言われてましたし、担当の職員は、大分いろんな批判から厳しい精神状況だったと思います。そんなときに、やっぱり副市長からもぜひこれでやるんだということで職員も励ましていただき、そして、様々な日本アルカディア・ネットワーク、JANさんのご協力なども取り付けて、市としては全国初でございましたけれども、実現できたこと。

まだまだ申し上げればたくさんの功績がありますけれども、議会の皆様には、私共々、副市長、一体となった長井市の施策の展開についていろいろご助言いただきながら、ご理解、ご協力いただきました。この4月からは、新たに齋藤環樹統括監を副市長として迎えますが、遠藤副市長のこの8年間の誠心誠意の本当に市民の幸せのために尽くされたご功績に深甚なる敬意を表しながら、私からこの場をお借りしての副市長への御礼とさせていただきたいと思えます。

結びになりますけれども、来年は、この議場も今日で、今回の議会で最後ということですが、組織も直させていただきます。また、庁舎も新しくなります。遠藤副市長が新しい庁舎に入れなかったのが非常に心残りではございますが、ぜひ長井市議会の今後ますますのご発展と議員各位の今後ますますのご活躍をご祈念し、そして、市民の皆様の幸せをともに力を合わせつくるということを誓い合ひまして、私の、長くなりましたけれども、ご挨拶とさせていただきます。どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。

4 番 鈴 木 裕

5 番 竹 田 陽 一

6 番 金 子 豊 美

## 閉 会

○平 進介議長 これをもって令和3年3月長井市議会定例会を閉会いたします。

ご協力誠にありがとうございました。

午後 1時53分 閉会

会議録署名議員

議 長 平 進 介